

財務省第2入札等監視委員会 令和5年度第3回定例会議審議概要

開催日及び場所	令和6年4月10日(水) 東北財務局7階第一会議室	
委員	委員長 成田由加里(公認会計士) 委員 高木龍一郎(学校法人東北学院 理事長特別補佐) 委員 木村史彦(東北大学会計大学院 院長)	
審議対象期間	令和5年10月1日(日)～令和5年12月31日(日)	
抽出案件	4件	(備考)
競争入札(公共工事)	2件	契約件名: (R05)小浜住宅(3号棟)防雪ネット設置工事 契約相手方: 株式会社成文組 (法人番号5420001001586) 契約金額: 7,425,000円 契約締結日: 令和5年10月11日 担当部局: 東北財務局
		契約件名: (R5)国有建物解体撤去その他工事設計等業務(石巻市桃生町牛田) 契約相手方: samurai-architect (法人番号一) 契約金額: 2,211,000円 契約締結日: 令和5年12月8日 担当部局: 東北財務局
随意契約(公共工事)	一件	—
競争入札(物品役務等)	2件	契約件名: 確定申告電話相談センター運営業務 契約相手方: 株式会社NTTネクシア (法人番号7010401032840) 契約金額: 54,978,000円 契約締結日: 令和5年11月10日 担当部局: 仙台湾税局
		契約件名: 仙台湾税局管内税務署確定申告用パソコン等設定作業及びLAN環境構築作業 契約相手方: Dynabook株式会社 (法人番号80106010384867) 契約金額: 9,130,000円 契約締結日: 令和5年11月10日 担当部局: 仙台湾税局
随意契約(物品役務等)	一件	—
応札(応募)業者数1者関連	2件	※ (R5)国有建物解体撤去その他工事設計等業務(石巻市桃生町牛田)及び仙台湾税局管内税務署確定申告用パソコン等設定作業及びLAN環境構築作業に同じ。
委員会からの意見・質問、 それに対する回答等	意見・質問	
	次葉のとおり	回答
委員会による意見の 具申又は勧告の内容	なし	
	次葉のとおり	

意見・質問	回答
<p>【事案1】 契約件名：(R05) 小浜住宅（3号棟）防雪ネット設置工事 契約相手方：株式会社成文組 （法人番号5420001001586） 契約金額：7,425,000円 契約締結日：令和5年10月11日 担当部局：東北財務局</p> <p>予定価格はどのように算定したか。</p> <p>落札者と比べ、他の業者の入札金額が高いものとなっているが、この要因は何か。</p> <p>業者への声掛け等の状況はどうであったか。</p>	<p>令和5年度当初に設計業務を発注し、設計図面作成のほか、メーカー等から見積書を徴取してもらい、それを参考に積算を行っている。</p> <p>落札者は、宿舍修繕工事の実績があり、ノウハウを有することから、入札価格を抑えることができたと思われる、他者は宿舍修繕工事の実績がないことや、土木工事を得意とする会社であることなどが要因ではないかと分析している。</p> <p>入札公告が遅い時期であったが、20者程度に声掛けを行ったところ、うち8者が入札資料を閲覧し、入札参加者は3者となった。今後も積極的な声掛けを行い、入札参加者を増やして参りたい。</p>
<p>【事案2】 契約件名：(R5) 国有建物解体撤去その他工事 設計等業務（石巻市桃生町牛田） 契約相手方：samurai-architect （法人番号一） 契約金額：2,211,000円 契約締結日：令和5年12月8日 担当部局：東北財務局</p> <p>一者応札となった要因は何か。</p> <p>宮城県の業者が入札参加しなかった要因は何か。</p> <p>予定価格はどのように算定したか。</p>	<p>解体撤去の対象である倉庫周辺には、雑木や土盛りがあり、建物全体が見えないほか、倉庫内には廃材等が山積みになっており、全容確認のための現地調査や廃棄物費用の見積りが難しいと業者が判断し、入札参加を見送ったことが要因と史料される。</p> <p>宮城県内の業者30者程度に声掛けを行い、うち5者が入札資料を閲覧したものの、結果として一者応札となった。</p> <p>参加いただけなかった業者からは、他の業務を抱えており、人手不足により参加できなかったとの話を確認している。</p> <p>国土交通省が公表する設計業務委託等技術者単価や官庁施設の設計業務等積算基準などに基づき、作成図面の枚数のほか複雑性を考慮した作業時間を算定して積算を行っている。</p>

意見・質問	回答
<p>【事案3】 契約件名：確定申告電話相談センター運営業務 契約相手方：株式会社N T Tネクシア （法人番号7010401032840） 契約金額：54,978,000円 契約締結日：令和5年11月10日 担当部局：仙台国税局</p> <p>業務内容が、センター設置場所及び人員の確保、研修の実施、システム構築等と多岐にわたっているが、1社で請け負える業者は少ないのではないか。業務の分割を検討すべきではないか。</p> <p>業務履行場所が国税局又はJ R 仙台駅から半径1 km以内という制約は必要なのか。</p> <p>今回参加業者を増やすための努力はしたのか。</p>	<p>システム構築部分は、業務の履行に直接関係するため分割は難しいと考えている。</p> <p>履行場所の契約を分割した場合、調達に係る日程の都合上、運営業務本体と履行場所の調達を同時並行で進める必要があり、運営業務本体の公告を行う段階で、履行場所が未定となるため、運営業務本体の入札参加予定業者にとって、不確定要素が増えることとなり、ネックになると考えるため現状において分割は検討していない。</p> <p>今回参加を辞退した業者も、場所の確保を理由に辞退したのではなく、現状の仕様が参加可能な業者は複数いるものと認識している。</p> <p>システム障害、苦情等発生時に、当局の職員が速やかに臨場し対応する必要があること並びに勤務するオペレーター及びオペレーターの後方支援として派遣される税理士の通勤の利便性を考慮している。</p> <p>今回、声掛けを行ったのは応札した2者のみであったが、電子調達システムでの仕様書のダウンロード数は46件あり、本業務に対する業者の関心は高いものと認識している。</p>
<p>【事案4】 契約件名：仙台国税局管内税務署確定申告用パソコン等設定作業及びLAN環境構築作業 契約相手方：DynaBook株式会社 （法人番号80106010384867） 契約金額：9,130,000円 契約締結日：令和5年11月10日 担当部局：仙台国税局</p> <p>落札業者以外の業者への声掛けの状況はどうであったか。</p> <p>落札業者以外の業者が参加を見送った一番大きな要因は何か。</p> <p>業務を複数の地域に分割することはできないのか。</p>	<p>今回は6者に対し声掛けを行った。</p> <p>不参加理由として、作業場所が広範囲で金額等の積算が間に合わないこと、また、過去の落札額から、価格面で落札見込みがなく見送った旨などを業者から聴取している。</p> <p>一番の要因は、作業範囲が東北6県にわたり広大で業務の規模が大きいこと及び確定申告の開始に向けて各税務署や会場での作業が同時期に一斉に行う必要があることが考えられる。</p> <p>地域で分割した場合、参加業者が増える可能性は高いが、業務委託先が細分化され、指示、監督等に係る事務が増加する。</p> <p>また、スケールメリットが失われ、全体のコス</p>

意見・質問	回答
<p>【総評】</p> <p>(事案3及び事案4) 業者の参入が促されるよう、競争性を高める方策を検討いただきたい。</p>	<p>トが増加する恐れがある。</p>